

理事長式辞

本日、青森公立大学の学部及び大学院を卒業・修了されます 308 名の皆さん、誠におめでとうございます。

これまで、陰ながら皆さんを、励まし支えてこられました保護者をはじめ関係者の皆様には、心からお祝い申し上げます。

また、青森市長 小野寺晃彦様、青森市議会議長 長谷川章悦様、青森公立大学後援会会長 佐藤保様には、ご多忙の中、ご来賓としてご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆さんは、入学以来、勉学やサークル活動、先生や先輩・後輩をはじめ様々な人との出会いなど、たくさんの良き思い出をつくられたものと思います。一方で、学生生活後半には、新型コロナウイルス感染症の影響により、思い描いたキャンパスライフを送れなかった憂いがあるかもしれません。こうした中であって、皆さんは、本学の教育方法の象徴である「GPA 制度」を果敢に乗り越えながら、多くの知識や能力を修得し「経営経済の専門性を持った教養人」として、たくましく成長されたものと思います。

今後、皆さんは、社会人として様々な世界へ羽ばたいていくこととなりますが、私たちの生活や価値観を大きく変える新型コロナウイルス感染症との戦いは、今なお続いています。さらに、ロシアのウクライナ侵攻など国際情勢は緊張の度合いを増し、我が国の経済、教育、文化など社会のあらゆる面に影響を及ぼし、社会経済活動に大きな変化をもたらしています。喫緊の課題であるこれらへの対応のほか、我が国が抱えている人口減少や高齢化の進展など中長期にわたる課題も山積しています。

こうした中、若い世代である皆さんが、自分の目標や夢を達成するため日々研鑽を積み重ねつつ、創造力を活かして社会経済の変化に果敢に挑戦していくことが、新しい社会の構築にとって極めて重要であります。どうか皆さんには、このコロナ禍や社会環境の変化を、逆に大きなチャンスとしてとらえ、何事にも積極的にチャレンジし、新しい時代を切り拓いていただきたいと思います。

結びに、皆さんが青森公立大学で学んだことに誇りを持ち、勇気をもってそれぞれの道を着実に進み、充実した人生を送られることを心から祈念し、式辞といたします。

令和 4 年 3 月 12 日

公立大学法人 青森公立大学 理事長 石川 浩明